

(特別講義)

東洋医学

M-04-16-L

オーガナイザー

教育研究開発センター 教授 村田 顕也

I 授業の目的

患者のための最良の治療方針を決定できるようになるため、東洋医学の概念、東洋医学的診断方法、治療方法について理解する。

II 到達目標

1. 和漢薬（漢方薬）の特徴や使用の現状について概説できる。
2. 東洋医学の歴史を概説できる。
3. 東洋医学における症候を説明できる。
4. 東洋医学における診察法を説明できる。
5. 東洋医学における治療法を説明できる。
6. 傷寒論を概説できる。
7. 生薬を概説できる。
8. 東洋医学による婦人科疾患の治療を説明できる。
9. 東洋医学による呼吸器疾患の治療を説明できる。
10. 鍼灸医学を概説できる。

III 教育内容および講義日程表

1 限目 8時50分～10時00分 2 限目 10時10分～11時20分 3 限目 11時30分～12時40分

No	月日	曜日	時限	項目	担当
1	R7. 11. 18	(火)	1	総論①東西医学の比較と統合医療、東洋医学の歴史	山本昇伯
2	R7. 11. 18	(火)	2	総論②東洋医学の診断法 1	來村昌紀
3	R7. 11. 18	(火)	3	総論③東洋医学の診断法 2	來村昌紀
4	R7. 12. 2	(火)	1	総論④傷寒論について	山田伸
5	R7. 12. 2	(火)	2	総論⑤東洋医学の治療法(総論)	高木はるか
6	R7. 12. 2	(火)	3	各論①鍼灸医学	木村研一
7	R7. 12. 9	(火)	1	代表的な漢方薬と演習	高木はるか
8	R7. 12. 9	(火)	2	各論②呼吸器疾患と漢方 -頻用処方解説と症例を交えて-	辰田仁美

IV 教育方法

講義：スライド、プリント、ビデオ教材などを使用する。

V 評価の方法

試験（レポート）90%、出席態度10%で評価する。

